

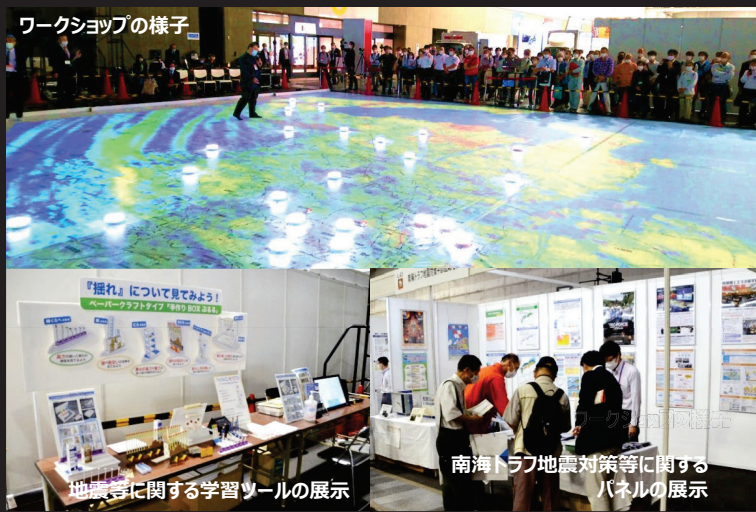
『「リスクの見える化」防災ワークショップ2022』
開催報告

「リスクの見える化」防災ワークショップ2022【開催概要】

【開催趣旨】

□ 令和4年10月4・5日、「南海トラフ地震」及び「南海トラフ地震臨時情報」について、参加者の皆さんと一緒に理解を深め、備えと行動を考えるため、『「リスクの見える化」防災ワークショップ2022 ～みて、知って、備える。プロジェクションマッピングで学ぶ南海トラフ地震～』を開催しました。

- 開催日：令和4年10月4日（火）～5日（水）
- 場所：ポートメッセなごや 第3展示館
（ライフガードTEC展示会場内 特設会場）
- 開催内容：○ 南海トラフ地震対策についての講座《8つのテーマ》
（名古屋大学 福和名誉教授による「南海トラフ地震」の講話など）
○ 地震等に関する学習ツールの展示
○ 南海トラフ地震対策等に関するパネルの展示
- 参加機関：内閣府、名古屋地方気象台、中部地方環境事務所、中部地方整備局、愛知県、名古屋市、豊橋市、中部ブロックDMAT連絡協議会、名古屋大学 福和名誉教授、平山准教授
- 主催：南海トラフ地震対策中部圏戦略会議
あいち・なごや強化共創センター



南海トラフ地震対策について8つのテーマを設定し、巨大地図とプロジェクションマッピングを活用して南海トラフ地震発生時の被害状況などを視覚的に体感しながら南海トラフ地震対策について学習しました。

なお、開催の様子は中部地方整備局YouTubeチャンネルにて公開しました。

令和5年度は、より多くの方に実施内容を知っていただくため、「ワークショップの様子をダイジェスト版で編集した短時間動画の作成」、「防災イベント及び自治体の防災訓練等における紹介」などの取り組みを実施する予定です。

「リスクの見える化」防災ワークショップ2022【8つのテーマ内容】

